

子育て支援員養成コース

定員:各コース30~60名

POINT.1 身につく知識とスキル

保育所や子育て支援施設などに従事する上で、必要な知識や技能等を修得することができます。研修の修了者を全国で通用する「子育て支援員」として認定し、「修了証」を交付します。

POINT.2 学びをフルに活かしてみよう!

- ①地域保育コース:小規模保育や家庭的保育(保育ママ)、事業所内保育、一時預かり等の保育士の補助をはじめ、ファミリー・サポート・センターで提供会員として従事することができます。
- ②地域子育て支援コース:保育所やNPOなどが行う地域子育て支援拠点で従事することができます。
- ③放課後児童コース:放課後児童クラブ(学童保育)で、放課後児童支援員の補助者として従事することができます。

研修趣旨・受講目的

平成27年4月から「子ども・子育て支援新制度」がスタートし、保育所や認定こども園、放課後児童クラブ、地域子育て支援拠点など、地域の子育て支援サービスを支える人材が求められています。

本研修は、国が策定した全国統一カリキュラムに基づいて、各コースに共通する「基本研修」とコースごとの特性に応じた専門的内容を学ぶ「専門研修」により構成され、多様な子育て支援分野の担い手となる「子育て支援員」の養成を図ります。

求める受講生

地域において保育や子育て支援等の仕事に関心を持ち、保育所や子育て支援施設などの職務に従事することを希望する方。

研修講師

大学の保育学科等の教員、保育所の園長など



	日程	概要	会場
基本研修	5月~7月 (全2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・専門研修に先立ち、全ての方に受講いただけます。 ・修了者は専門研修を受講いただけます。 ・保育士等の資格をお持ちの方は免除されます。 	
専門研修 ※3コースより選択	①地域保育コース	7月~11月 (全6回)	[主な開催地] ・京都市 ・長岡京市 ・福知山市 他 <small>※開催地は選択可能です。 ※コースごとに選択いただける地域は異なります。</small>
	②地域子育て支援コース	2026 11月~2月 (全1~2回)	
	③放課後児童コース	1月~2月 (全2回)	

- ・上記の概要、会場については、令和6年度の内容を記載しています。本年度の詳細は未定となっておりますのでご了承ください。
- ・本年度の開催につきましては、主催決定次第、「京都府」のホームページ (<https://www.pref.kyoto.jp/kosodate/tatsujin.html>) 及び「一般社団法人京都府保育協会 (<https://kyotofu-hoiku.or.jp/>)」にて募集開始及び応募受付の告知をいたします。

受講生Voice



- 子育て支援について、初めての私にも大変わかりやすく、とても勉強になりました。
- 子育て支援事業が身近な地域で広がっており、様々な活動があることがわかりました。
- 本研修を受講して、私にもできることがあり、子育ての仕事に就いてみたいと思いました。
- 子育て中の親子の悩みや求めていることがわかり、子育て支援の必要性がよく理解できました。